

児童発達支援センター
済生会なでしこ園
支援プログラム



作成年月日 2025年3月1日



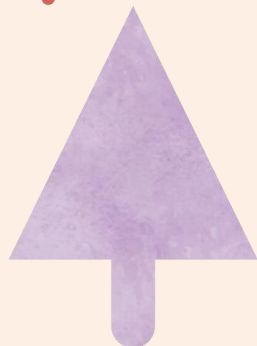
児童発達支援センター 済生会 なでしこ園

理 念

一人ひとりの持てる力を引き出し、
育み、生きていく力の基礎作りをします

支援方針

1. 見通しの立った自立的な生活を支援します
2. 苦手さや過敏さへの配慮をします
3. 共感をもって肯定的な関わりをします
4. 園と保護者が車の両輪となった子育てを目指します



目次

1

基本情報

3

支援時間
支援内容

5

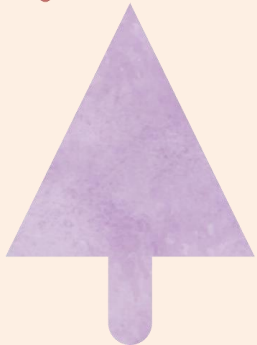
職員の質の向上
に向けた取り組み

2

支援形態

4

活動内容
(5領域)



1. 基本情報

事業内容

1. 児童発達支援
2. 保育所等訪問支援

営業時間

8:20~17:20

通園方法

・基本的には保護者の送迎
~なでしこ園では、登降園時の保護者様との情報共有を大切にしております~

※送迎車の利用は、毎日通園クラスのみ。
南区・西区以外から通園の場合・保護者の方の送迎手段がない場合。若しくは特別な事情がある場合とさせていただいております。上記条件でご利用の際も、片道どちらかのご家族の送迎をお願いしております。

昼食

- ・給食あり
- ・月1回お弁当の日あり
(毎日通園クラスのみ)

※親子通園、併行通園は
昼食なし

行事等

・季節の行事 ・誕生会 ・オータムパーティー(秋の親子行事) ・卒園式

その他

- ・同法人認定こども園との交流保育
- ・地域住民との交流
- ・保護者勉強会
- ・保護者サークル活動
- ・アレルギー対応(医師の診断書が必要 要相談)



2. 支援形態

0～3歳までの
はじめて発達支援を
受けられる方



親子通園クラス



かんがるー

3歳からの
毎日通園希望の方



毎日通園クラス



うさぎ



ぱんだ

保育園等
に通園中の方



併行通園クラス



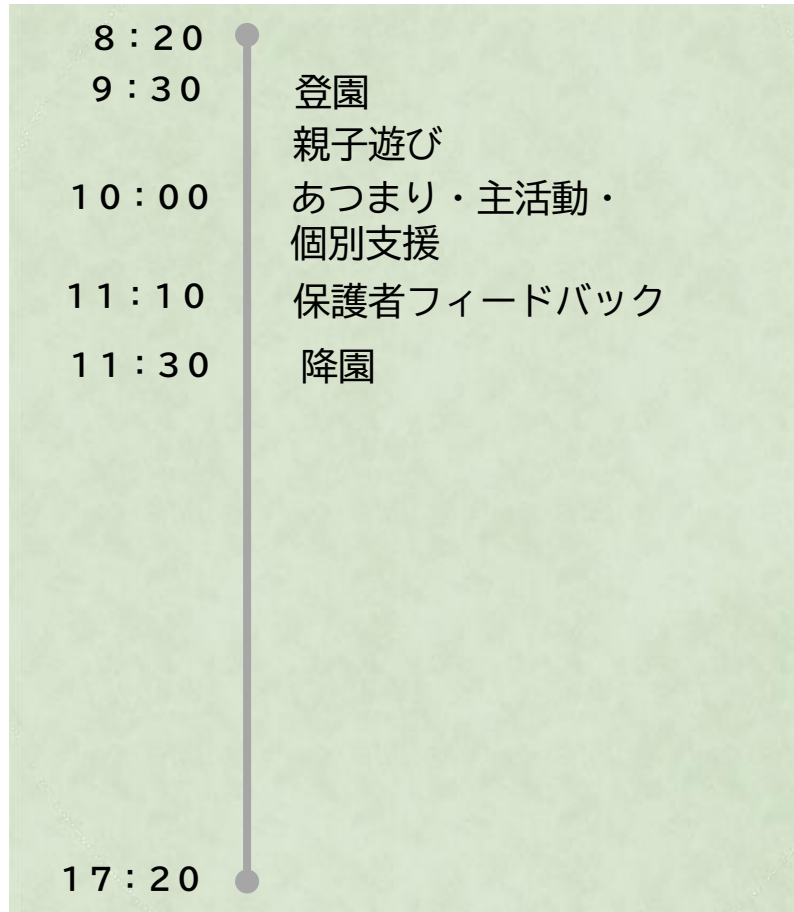
こあら

3. 各クラスの 支援時間と 支援内容



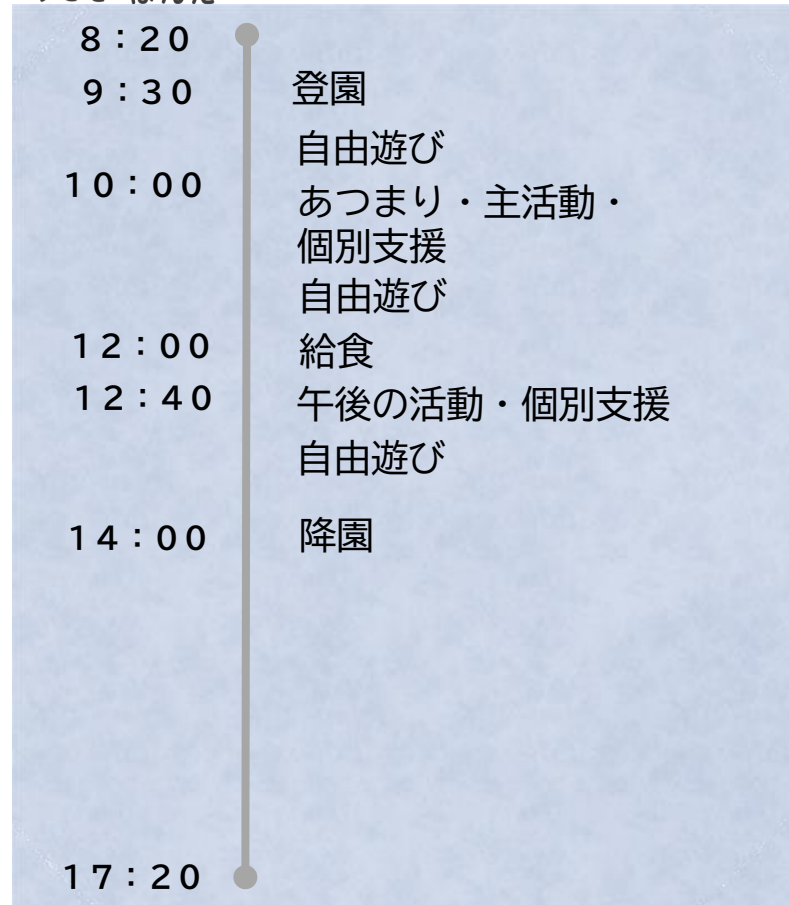
親子通園クラス

かんがるー



毎日通園クラス

うさぎ ぱんだ



併行通園クラス

こあら





かんがるー

親子通園クラス

親子通園クラス かんがるー教室は、
はじめて発達支援を受けるこども達とご家族への支援の場
です。発達支援のスタートに大切な、
「こども達の行動を肯定的にみつめていく視点」をご家族
と共有しながら、発達の基礎づくりを行っていきます。

● 大切にしていること ●

- ・ こどもたちやご家族の不安や緊張を受け止めます
- ・ 和やかで柔らかな時間と空間づくりを行います
- ・ こどもたちのありのままの姿を大切に関わります
- ・ こどもたちの「強み」や「その子らしさ」をご家族と共に共有します
- ・ こどもたちの「これから」をご家族とともに考えます

8:20

9:30

登園

親子遊び

10:00

あつまり・主活動・

個別支援

11:10

保護者フィードバック

11:30

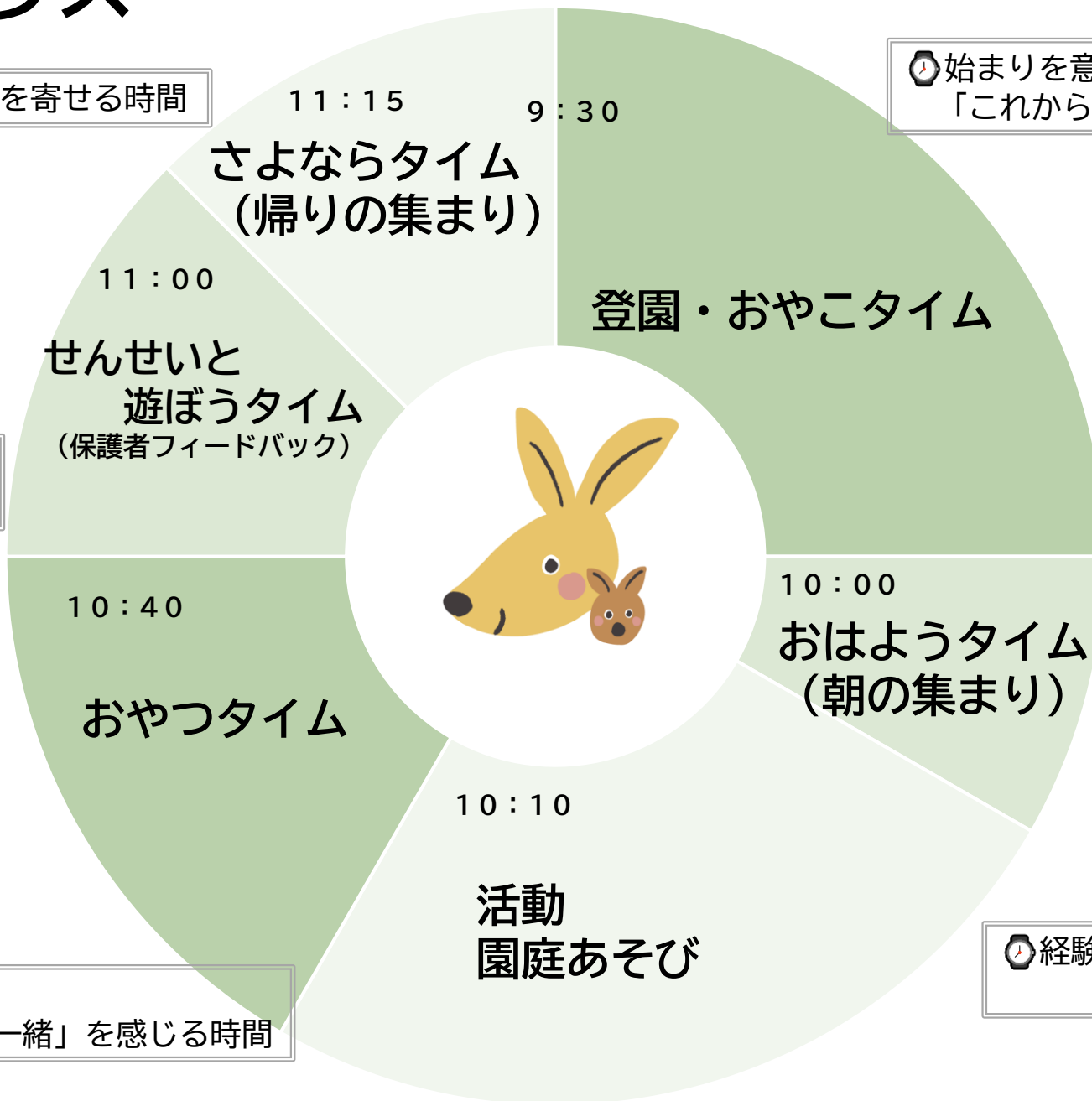
降園

17:20

親子通園クラス

🕒 終わりを意識し、次回に期待を寄せる時間

🕒 始まりを意識する時間、「これから何があるかな!？」を期待する時間



🕒 おかあさんと 離れる練習をする時間

🕒 お友達とおやつを食べながら 生活の流れや、「みんなと一緒に」を感じる時間

🕒 経験を積み重ね、「楽しい」を感じる時間



毎日通園クラス

毎日通園クラス うさぎ組・ぱんだ組は、
なでしこ園に、毎日通園するこども達とご家族への支援の場
です。こども達の行動の裏にある思いや強みを見出し、その
子らしく成長することを願いながらサポートを行います。
就学後や将来についてもご家族とともに考えていきます。

● 大切にしていること ●

- ・ 「こども」としての楽しみや経験を保障します
- ・ 一人ひとりに合わせた環境や生活の流れを考えます
- ・ 家庭に近い生活の流れを作り、ご家族と共に課題を共有します
- ・ ご家族同士の繋がりを形成します
- ・ こどもにとって、家族にとってのウェルビーイングを追求します

8:20	
9:30	登園 自由遊び
10:00	あつまり・主活動・ 個別支援 自由遊び
12:00	給食
12:40	午後の活動・個別支援 自由遊び
14:00	降園
17:20	

毎日通園クラス

🕒 始まりを意識する時間、
「これから何があるかな!？」を期待する時間

9:30 登園・シール貼り・荷物片付け

9:40 スケジュール確認・ワーク
自由あそび

10:00
朝の集まり

10:20
今日の活動
季節の行事

🕒 経験を積み重ね、
「楽しい」を感じる時間

11:10
個別課題・自由あそび

🕒 一人ひとりの課題に取り組む時間
自由に遊ぶ時間

12:00
給食・はみがき
着替え

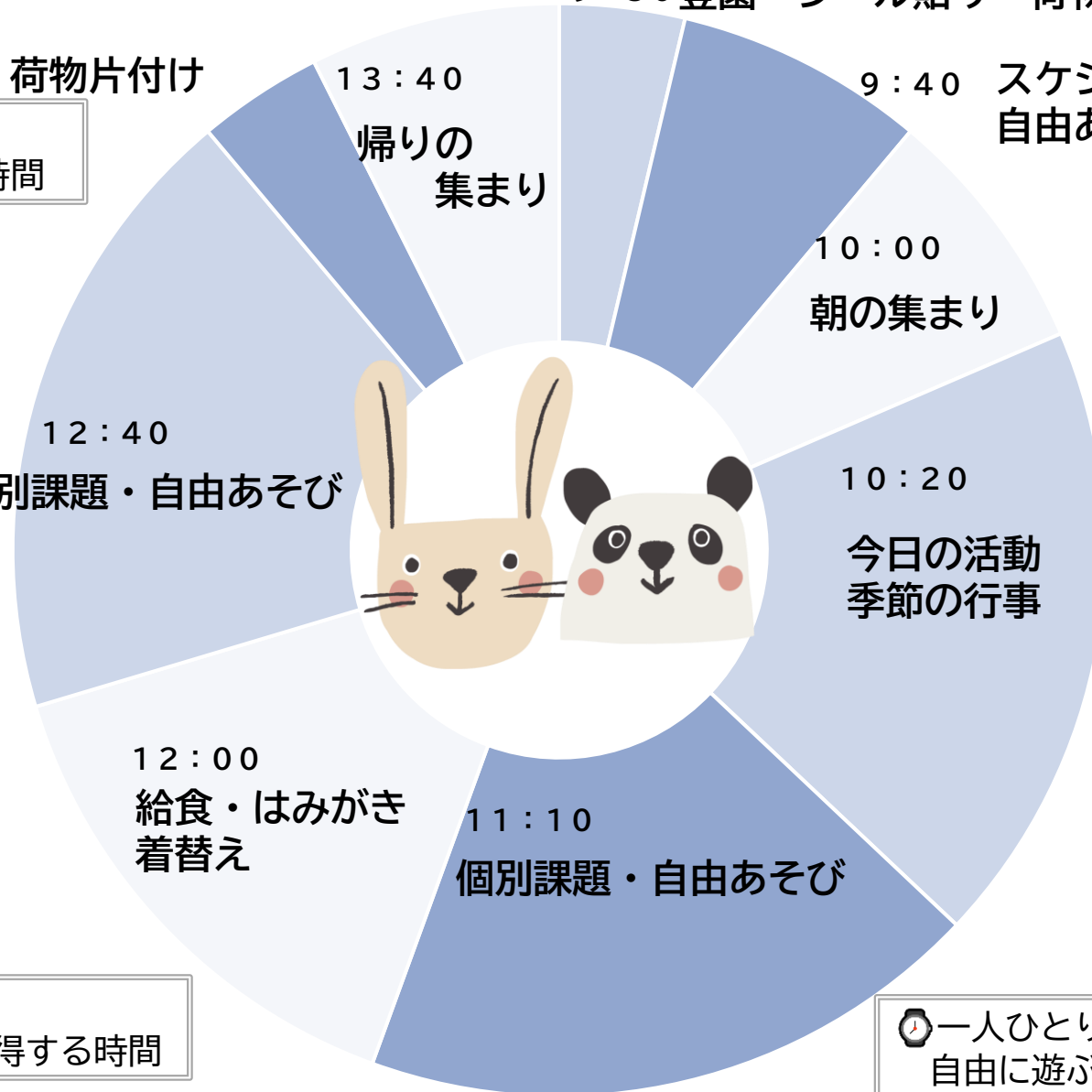
12:40
個別課題・自由あそび

13:30
スケジュール確認・荷物片付け

🕒 終わりを意識し、
明日に期待を寄せる時間

13:40
帰りの
集まり

🕒 おいしいごはんパワーアップ
生活の流れを理解し、繰り返し習得する時間





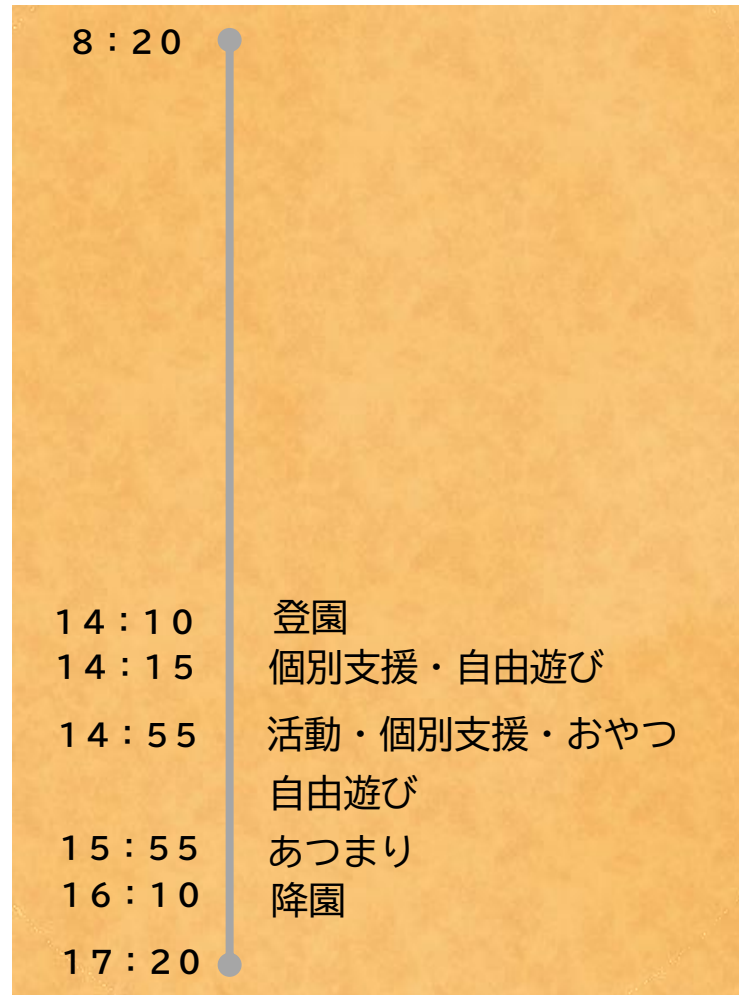
こあら

併行通園クラス

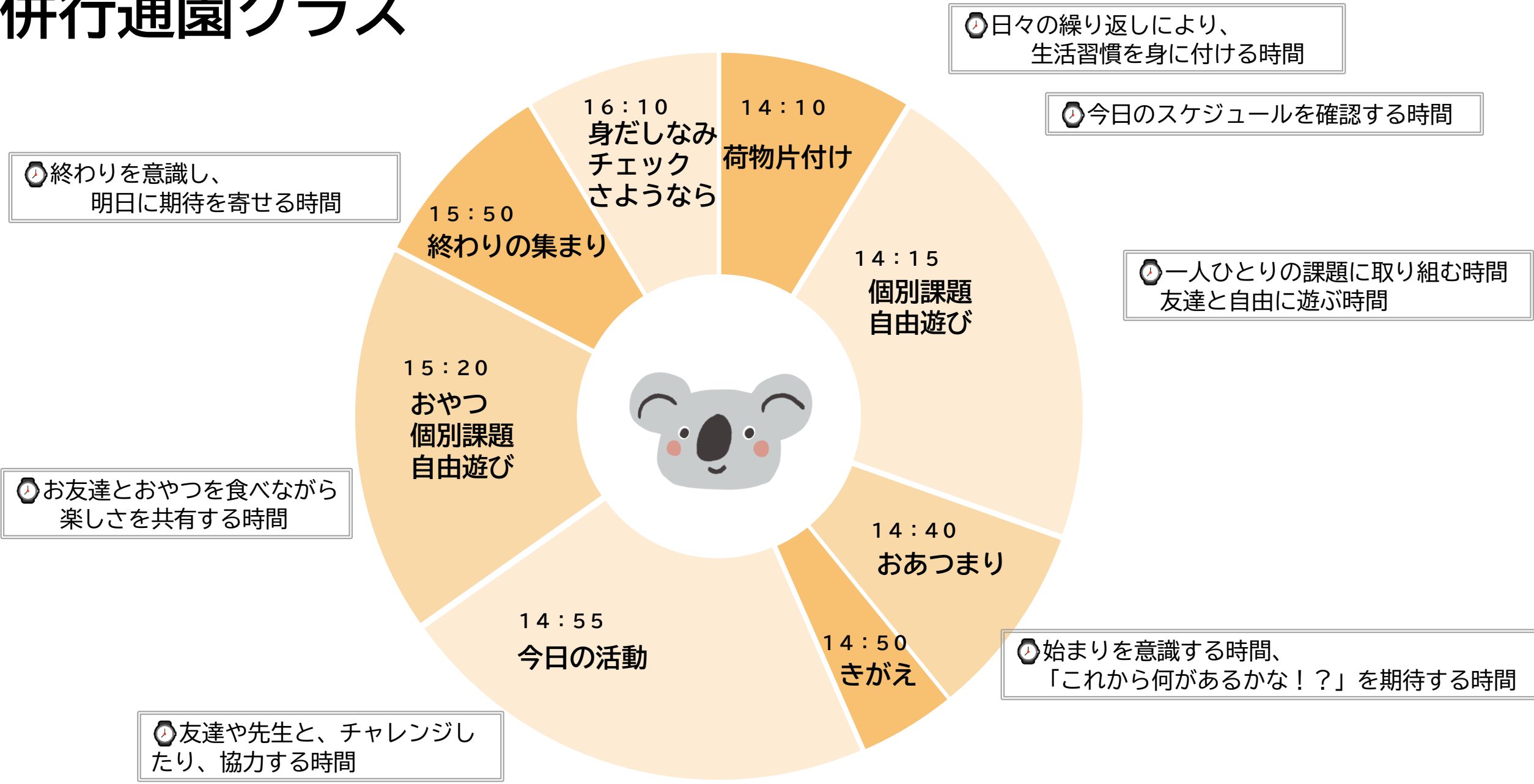
こあらグループは、こども園や保育園などに通園しながら、週に数回の併行通園することども達の支援の場です。集団生活で補えない個別の課題に関して、環境調整や一人ひとりにあった関わり等のサポートを行いながら、小さな集団での成功体験を積めるよう、こども達の持てる力を引き出していきます。

大切にしていること

- ・子育て機関との情報共有を行います
- ・子育て機関でのこども達のチャレンジや葛藤を受け止めます
- ・こども達らしさや強みを引き出す関わりをします
- ・「やってみよう」を引き出し、挑戦する機会を増やします
- ・大好きな友達との活動の中で、仲間づくりを促します



併行通園クラス



地域支援・地域連携

わたしたちのおもい

こどもたちのこと、そのご家族のことを、地域の皆さんに知ってほしい。小さな歩みや、思いに寄り添う応援団探したい・・・そんな思いを地域に繋いでいきたいと思っています。

支援内容

民生委員・児童委員向け研修実施(障害児)
民生委員・児童委員によるボランティア受け入れ
地域住民・ボランティアの行事招待
保育所等訪問支援の実施
子育て機関への後方支援実施
※熊本市児童発達支援センター機能強化事業受託
※障害児等療育支援事業受託



連携先

熊本市障がい者相談支援センター
校区自治会・民生委員・児童委員
南区内 保育園等の子育て機関 各学校

移行支援

わたしたちのおもい

こどもがこどもらしく過ごせる時間と場所を探したい。様々な葛藤も不安もここでは、どんなことでもお話くださいね。ご家族が、大きくなりゆく我が子の成長を楽しみして下さること・・・それがわたしたちの願いです。

支援内容

- ・インクルージョンの考え方に基づいたこどもの育ちについての検討
- ・同法人保育園との遊びや活動設定
- ・移行のタイミングや移行先の検討
- ・保育所等や小学校見学同行
- ・保育所や小学校への特性や支援方法などの説明
- ・就学や将来に関する家族向け学習会の開催



関係機関

- ・保育所等の子育て機関
- ・小学校
- ・放課後等デイサービス
- ・熊本市
- ・相談支援専門員

家族支援

わたしたちのおもい

お父さん、お母さん、なでしこ園を選んでくださり、そして、毎日こどもたちを送り出してくださってありがとうございます。こども達の成長をご家族とともに見守らせていただくこと・・・小さなことかもしれませんが、それが一番うれしい事なのです。

支援内容

- ・日々の情報共有
- ・ご家族の心理的ケア
- ・面談及び相談日
- ・家庭訪問
- ・特性理解と家庭支援におけるアドバイス



家族支援プログラム

- ・保護者がこどもの理解を深めるプログラム
- ・保護者が安心感と信頼感を抱くためのプログラム
- ・保護者が孤独感を軽減するためのプログラム
- ・保護者が自己肯定感を高めるプログラム

4. 活動内容

別紙

- ・年間支援プログラム
- ・5領域に沿った乳幼児期の生活習慣と遊び



なでしこ園は5領域に沿った総合的な支援を提供します

健康
・
生活

- ・身体測定、フッ素塗布、検温の実施
- ・登降園、給食や遊びなどの生活リズムの確立
- ・手洗い、着替えなどの生活習慣の獲得 ・季節や気候に応じた遊びの提供

- ・発達に合わせた生活動作（食事、着替え等）と遊び（音楽、制作、運動）の獲得
- ・個々の感覚に応じた環境の設定 ・感覚ニーズを満たす遊びの提供
- ・苦手な感覚の軽減のための個別支援
- ・園庭やホールでのダイナミックな運動

運動
・
感覚

認知
・
行動

- ・見える形で分かりやすい空間づくり
- ・見通しのための支援（言葉や道具、写真の提示）
- ・興味、関心に合わせて遊びの提供 ・手伝いや当番など役割設定
- ・動機づけと称賛 ・発達に合わせた認知課題への取り組み

- ・見る形で分かりやすい場面設定（分かる言葉）
- ・伝える意志（言葉、視線、仕草、行動）への応答
- ・遊びの経験の場と選択肢の提供 ・代替コミュニケーションの活用

言語・
コミュニケ
ーション

人間関係
・
社会性

- ・仲間づくり、信頼関係の構築に向けた取り組み
- ・個々の興味の共有や共感的支援
- ・支援者や友達との遊びの展開 ・新しい場面への適応
- ・ルールのある遊びや活動の設定



5. 職員の質の向上:研修関係等

研修形態	内容	獲得される支援技術・意識等
理念・支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時の復唱 ・年度初めの理念/支援方針の勉強会 	理念/支援方針の理解と浸透 権利擁護
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 ・人材育成・資質向上・組織強化 ・自閉症の理解(学習スタイル、構造化) ・TEACCH・PECS・CARE・アセスメント 	キャリア形成 リーダー力の獲得(チームマネジメント) リスクマネジメント感覚の獲得 専門的支援技術の獲得 特性理解による支援力の獲得
内部研修	<ul style="list-style-type: none"> ・理念/支援方針 ・人権 ・虐待防止 ・個人情報保護 ・苦情解決 ・食中毒 ・救急法 ・感染症 ・接遇 ・ファシリテーション ・保育 ・音楽 ・ソーシャルワーク ・コミュニケーション 	施設運営や権利擁護、安全対策の理解 社会人としてのマナー獲得 連携協働意識 特性理解と支援力の獲得
保育研修	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども園実習 ・教育・保育要領研修 	子どもの育ちの理解 子ども園における環境理解と生活課題の把握 「保育の5領域」と「発達支援の5領域」の理解
外部施設見学	<ul style="list-style-type: none"> ・保育施設 ・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・障害者支援施設 	子どもの生活の理解 他機関の支援見学による、本園支援の再考 ライフステージに応じた支援の理解 ケアマネジメント視点の獲得

職員の質の向上：人材育成の仕組み

実践場面	内容	獲得される支援技術・意識など
実習指導	<ul style="list-style-type: none">・実習受け入れの意義を学ぶ・職員による実習生向け研修	実習受け入れの理解による後進育成の理解 実習指導意識の醸成 実習生向け研修資料作成による、支援力の獲得
<ul style="list-style-type: none">・各種会議・研修・事例検討会	<ul style="list-style-type: none">・朝礼・夕礼の司会・1分間スピーチ・テーマ別研修・各研修における事例発表	対話力向上 資格技術等を活かした、研究実践力の獲得 PowerPoint資料の作成と発表技術の獲得 地域事業所に対するスーパーバイズコンサルテーション技術の獲得 報告技術の獲得 多角的視点の獲得 傾聴と共感力の獲得(組織内心理的安全性の確立) 支援者間の協働意識の獲得
<ul style="list-style-type: none">・日常業務	<ul style="list-style-type: none">・チューター制度・階層別研修	困難事例への対応 支援方法の獲得(支援力向上・支援進捗状況共有)
<ul style="list-style-type: none">・リーダー会議・リーダー研修	<ul style="list-style-type: none">・リーダーシップの発揮	クラスの意見集約 報告・まとめの技術獲得 リーダー同志の連携による協働力の獲得 自己理解や内省による、課題解決力の獲得
<ul style="list-style-type: none">・研修参加・研修運営	<ul style="list-style-type: none">・他機関との連携を意識した学びやマネジメント	事例提供(話題提供)の機会による支援力及び発信力の獲得 外部機関との連携による、メゾ、マクロ視点の獲得